

【ソフトの概要】

週明けの窓埋めを狙ったトレードを試みる、MetaTrader4 上で動作する、自動売買プログラムです。MQL4 にて開発しております。

【作者への連絡先】

URL: <http://tondemoronbun.web.fc2.com/>

E-MAIL: darmath1107@yahoo.co.jp

※私がインターネット上で公開しているプログラム類の情報の提供は、上記 URL (私の個人サイト) にて行っております。

【取り扱い種別】

ドネーションウェア (フリーウェア (寄付歓迎))

当ソフトウェアは全機能を制限なしにご利用いただけます。

また、寄付につきましては、ベクター社のシェアレジサービスにて受け付けております。

ソフト名称 : FILL WINDOW SYSTEM / 1 口 : 826 円 (手数料及び税込 1000 円 (2017 年 11 月現在))

http://shop.vector.co.jp/service/servlet/NCart.Add?ITEM_NO=SR430640

【動作環境】

MetaTrader4 が正常に動作する環境

※2017 年 11 月現在の MetaTrader4 の対応 OS

・WINDOWS 7, 8, 8.1, 10

・WINDOWS SERVER 2008, 2012

【アンインストール方法】

当該ファイルの削除後、MetaTrader4 を終了することで完了します。

MetaTrader4 のデータフォルダ内の「MQL4\Experts」内にある、当該ファイルを削除して下さい。

0. INTRODUCTION

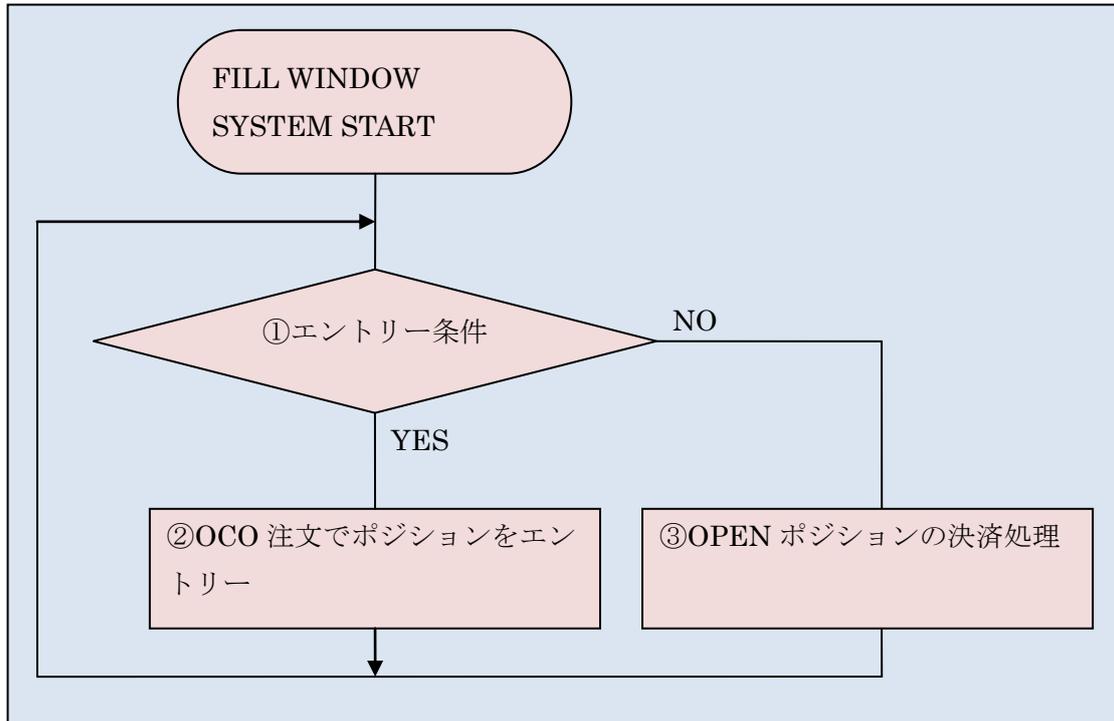
FXに於いて、週明けの月曜日には、先週末の終値から大きく乖離したレートで始値が付く、「窓開き」と呼ばれる現象が発生する場合があります。

また、傾向として、週明けに窓が開いていた場合、その窓が埋まる「窓埋め」と呼ばれる現象が当日中に発生する場合があります。

当 EA は、週明けの窓埋めを見込んだトレードを行うロジックとなっております。

1. 当EAのロジックの概要

当 EA のロジックは以下のような流れになっています。



①エントリー条件

エントリー条件は以下の全ての条件に合致する事です。

- ・月曜日である事。
- ・取引対象の通貨ペアのスプレッドが許容した範囲内である事。
- ・現時刻のバーの始値と、1本前のバーの終値が指定された値幅以上乖離している事。
- ・当 EA に設定したマジックナンバー(パラメータ名は MAGIC)が設定されたポジションが、当 EA を稼働している通貨ペアにて保有されていない事。
- ・既に同日中に同じマジックナンバーのポジションが決済されていない事。(※パラメータに依存します。)

②OCO 注文でポジションをエントリー

初めに、1本前のバーの終値を TAKE PROFIT、EA に指定したパラメータを STOP LOSS とした OCO 注文を発注します。

その際、ポジションのエントリーに失敗した場合、TAKE PROFIT の値幅が狭すぎた為と判断し、EA のパラメータに設定した TAKE PROFIT 及び STOP LOSS を設定した OCO 注文を発注します。

③OPEN ポジションの決済処理

エントリーされているポジションの TAKE PROFIT には、1本前のバーの終値が設定されている場合と、EA のパラメータに設定されている値幅の両方のケースが考えられます。

前者の場合は放置していても、窓埋め完了時にブローカー側にて自動で決済されますが、後者の場合は、窓埋め完了してもブローカー側では自動で決済されません。

その問題の対策として、ポジションのエントリーから窓埋め完了時まで EA が稼働していた場合、EA 側で自動的に決済する処理が働きます。

2. 使用方法について

次に、当 EA の使用方法について説明致します。

「EA のインストール方法」、「運用方法」の順に説明致します。

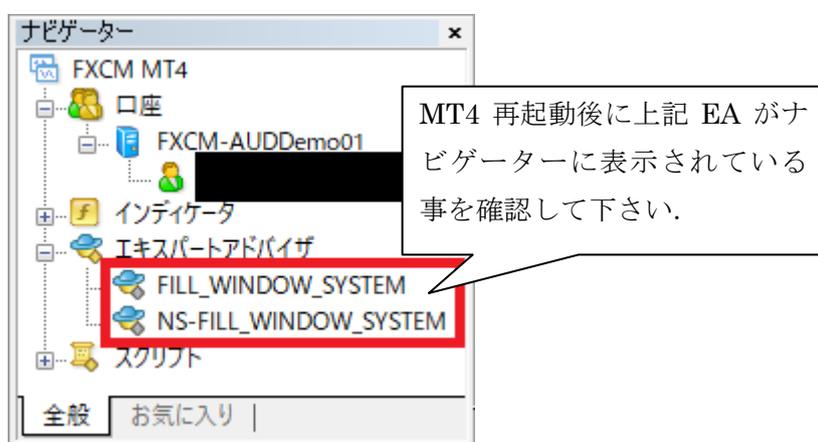
2.1. EA のインストール方法

インストールするには、MT4 を起動し、「ファイル(F)」→「データフォルダを開く(D)」の順にクリックします。

そこで表示されるエクスプローラーから、MQL4→Experts の順に選択します。

そこで表示された Experts フォルダ内に、「FILL_WINDOW_SYSTEM.ex4」「NS-FILL_WINDOW_SYSTEM.ex4」をコピーします。(※当 EA は全て「EXPERT_ADVISOR」ディレクトリ内に格納されております。)

最後に MT4 を再起動すればインストールは完了です。



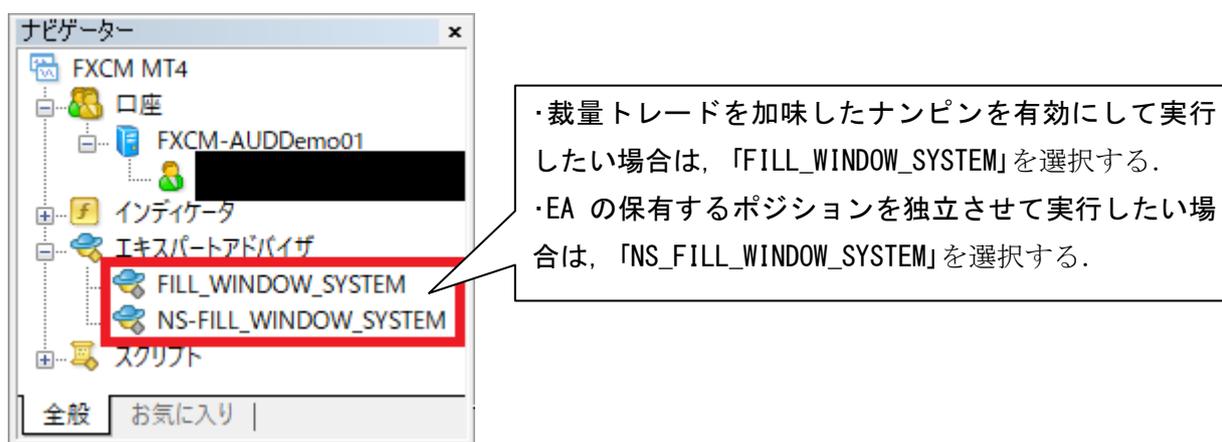
2.2. 運用方法

実際に運用する方法について説明致します。

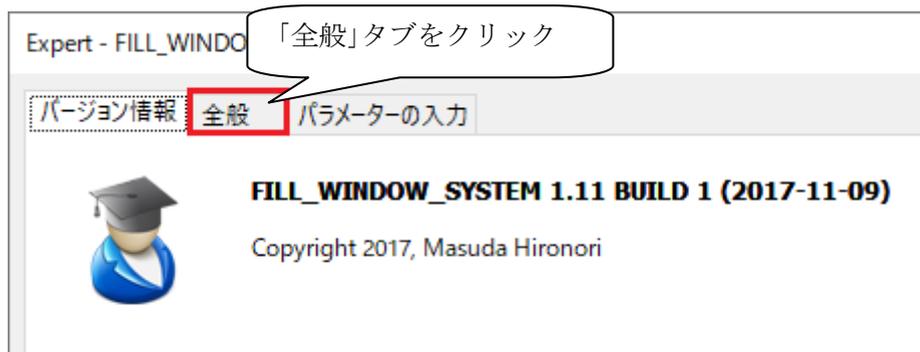
まず、運用したい通貨ペアのチャートを表示します。

タイムフレームは「H4」を推奨します。（「H4」にする事で、月曜日のマーケットの OPEN 時から 4 時間以内程度の時間内でポジションのエントリー処理が行われる事が見込まれ、誤って EA を遅く起動し過ぎた場合等の意図しないエントリー処理が発生するリスクを低減出来ます。）

次に、設定したい通貨ペアのチャートをアクティブにした状態で、EA をナビゲーターからダブルクリックして選択します。

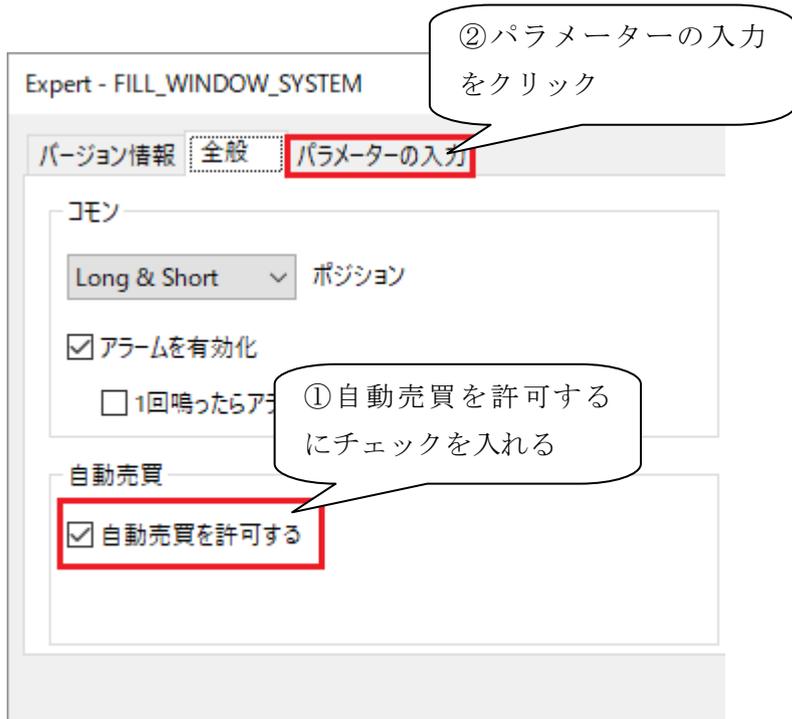


EA をダブルクリックで選択すると、以下のようなウィンドウが表示されます。
「全般」タブをクリックして下さい。

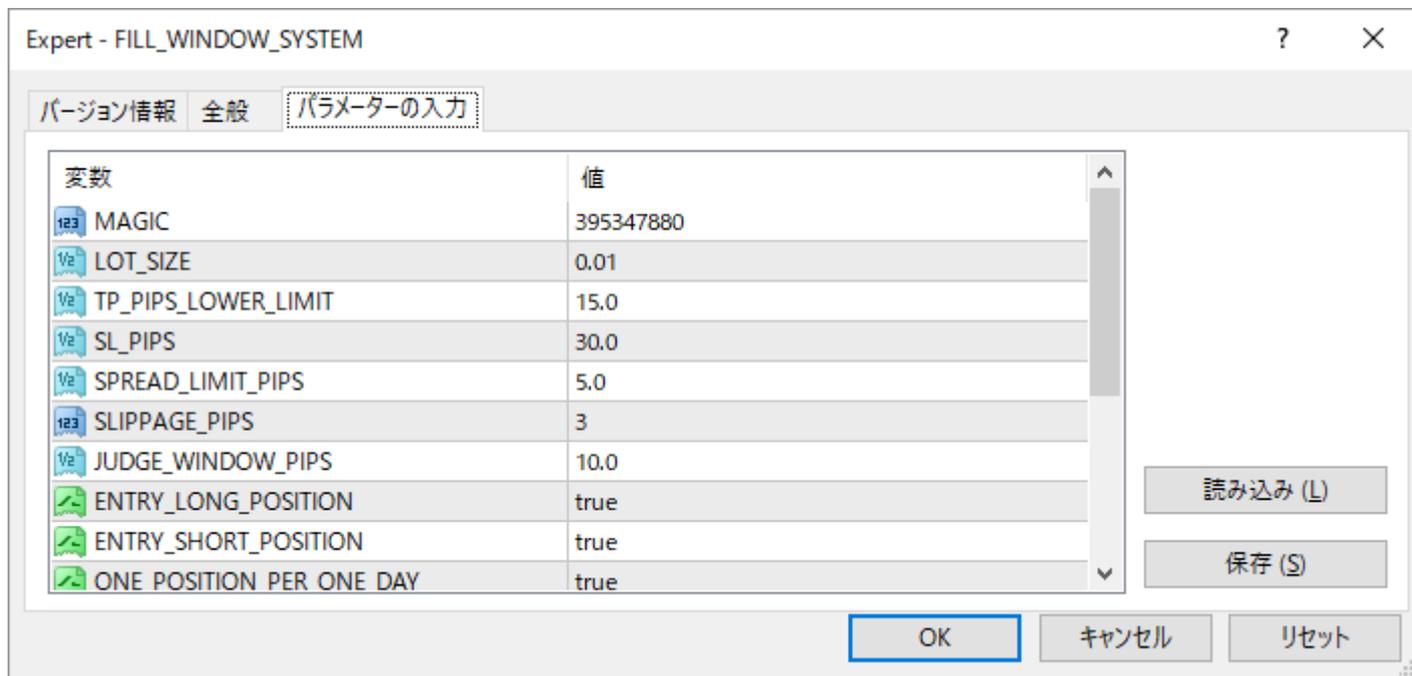


以下のような画面が表示されます。

「自動売買を許可する」にチェックを入れた後、「パラメータの入力」タブをクリックして下さい。



以下のような画面が表示されます。



以下の表を参考に、パラメータを設定して下さい。

変数	説明
MAGIC	<p>この変数の値は他の EA と重複しない、一意な値に設定して下さい。 (-2147483648~2147483647 の範囲で指定可能。)</p> <p>他の EA とポートフォリオを組んでいない場合は、特に意識する必要はありません。</p>
LOT_SIZE	<p>この変数は当 EA において 1 ポジション当りに充当するロットサイズを表し、デフォルトの値は 0.01 (基本的には 1000 通貨) となっております。</p>
TP_PIPS_LOWER_LIMIT	<p>当 EA の仕様上、エントリー時のバーの 1 本前のバーとの乖離を上回る TAKE PROFIT が設定される場合があります。</p> <p>その際に設定される TAKE PROFIT を PIPS 単位で指定します。</p>
SL_PIPS	<p>ポジションに設定する損切りの値幅を意味しています。</p> <p>PIPS 単位で指定して使用します。</p>
SPREAD_LIMIT_PIPS	<p>ポジションエントリー時に許容するスプレッドを指定します。</p> <p>PIPS 単位で指定して使用し、当該値幅以上のスプレッドの発生が検出されている場合には、ポジションのエントリー処理が行われません。</p>
SLIPPAGE_PIPS	<p>ポジションエントリー時に許容するスリッページを指定します。</p> <p>PIPS 単位で指定して使用し、当該値幅以上のスリッページが発生していた場合は、ポジションのエントリーがブローカー側の基準に基づき成立しません。</p>
JUDGE_WINDOW_PIPS	<p>現在のバーの 1 本前のバーと、現在のレートが何 PIPS 以上乖離していた場合にポジションのエントリーを行うのかを指定します。</p> <p>PIPS 単位で設定して下さい。</p>
ENTRY_LONG_POSITION	<p>この変数は LONG 方向のポジションのエントリーを許可するかどうかを表しています。(デフォルト値の「true」の場合はエントリーを許可している状態です。)</p>
ENTRY_SHORT_POSITION	<p>この変数は SHORT 方向のポジションのエントリーを許可するかどうかを表しています。(デフォルト値の「true」の場合はエントリーを許可している状態です。)</p>
ONE_POSITION_PER_ONE_DAY	<p>この変数の値が「true」だった場合、既に同日中に同じマジックナンバーのポジションが決済されていた場合に、再エントリー処理が行われません。</p>
SYNCHRONIZE_POSITION_ENABLE	<p>当 EA のポジションエントリー後に、トレーダーの裁量等によりナンピンを行う場合に、当 EA がエントリーしたポジションの決済指値を、トレーダーの裁量等によりエントリーされたポジションにも設定して一纏めのポジションとして扱える様にする機能を有効にするのかどうかを指定します。</p>

	「true」の場合に、当該機能が有効になります。
LOWER_LIMIT_PROFIT	<p>当 EA の仕様上、エントリー時のバーの 1 本前のバーとの乖離を上回る決済指値が設定される場合があります。</p> <p>その際、EA が稼働していた場合に、EA 側で自動で決済する処理が働きますが、マーケット情報等に依っては、窓埋めが完了しているにも関わらず、意図した利益が得られていない可能性も否定出来ません。</p> <p>ここでは、上記処理の発動に依る利確時に最低限得たい利益を、ブローカーの口座の通貨にて指定して下さい。</p>
JUDGE_START_HOUR	エントリー処理の稼働を開始する時間を指定します。
JUDGE_START_MINUTES	エントリー処理の稼働を開始する分を指定します。
JUDGE_END_HOUR	エントリー処理の稼働を終了する時間を指定します。
JUDGE_END_MINUTES	エントリー処理の稼働を終了する分を指定します。

設定が完了したら、OK ボタンをクリックして下さい。

Expert - FILL_WINDOW_SYSTEM

バージョン情報 全般 **パラメーターの入力**

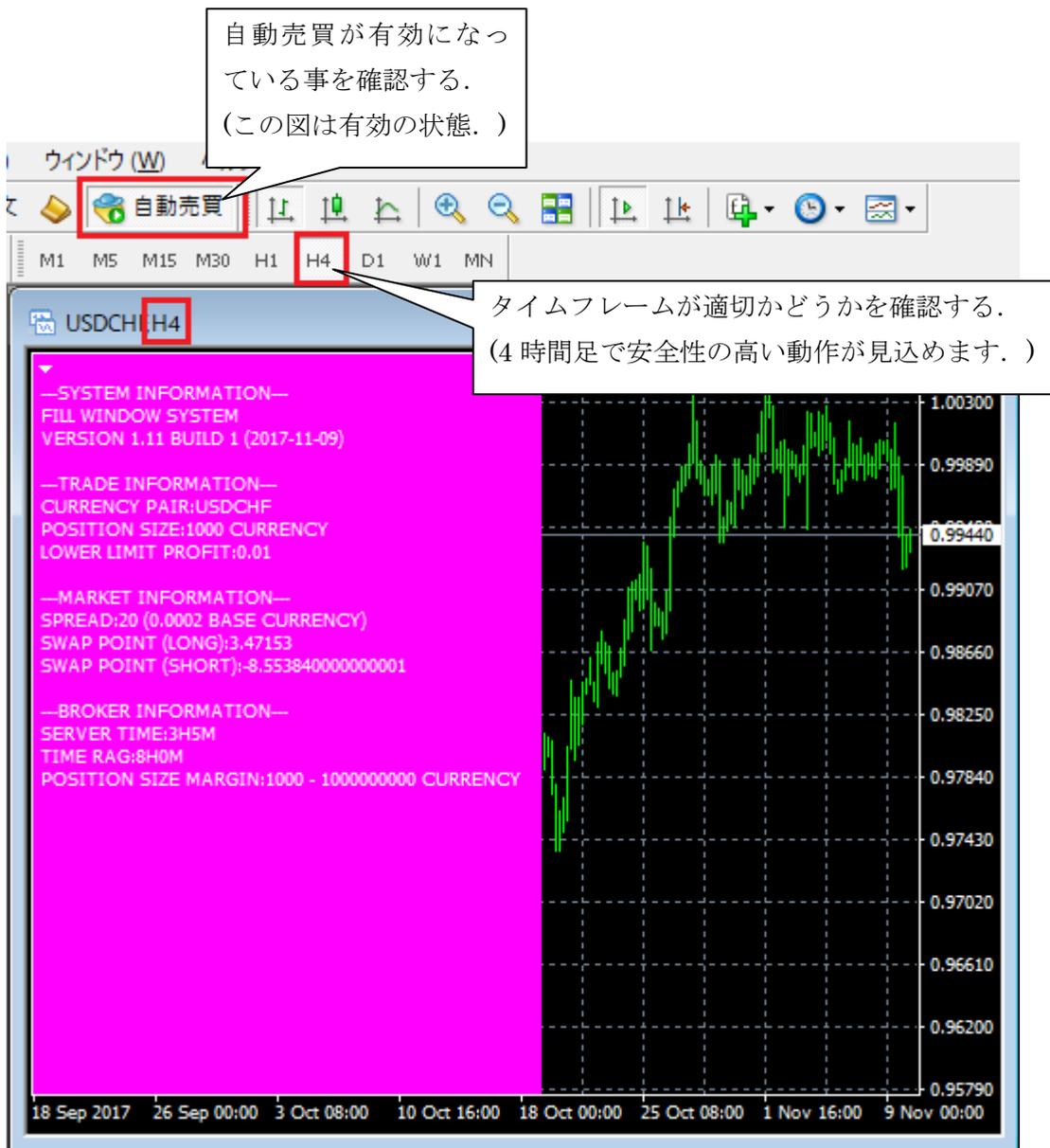
変数	値
MAGIC	395347880
LOT_SIZE	0.01
TP_PIPS_LOWER_LIMIT	15.0
SL_PIPS	30.0
SPREAD_LIMIT_PIPS	5.0
SLIPPAGE_PIPS	3
JUDGE_WINDOW_PIPS	10.0
ENTRY_LONG_POSITION	true
ENTRY_SHORT_POSITION	true
ONE POSITION PER ONE DAY	true

OK キャンセル

設定が完了したら OK ボタンをクリック

以下のようにチャートに表示されたら設定完了です。

なお、自動売買が有効になっていない場合は「自動売買」ボタンをクリックして有効にして下さい。



これで、EAの設定は完了となります。

※動作ロジックそのものに於ける「FILL_WINDOW_SYSTEM」と「NS_FILL_WINDOW_SYSTEM」の差異は無く、実用上の両者の差は、デフォルトのパラメータ「SYNCHRONIZE_POSITION_ENABLE」の違いのみになります。

3. おわりに

#1

FXにはリスクが伴います.

当EAは利益を保証するものではありません.

当EAの使用はご自身での判断でご自身の責任の上でご使用を検討してください.

#2

当EAの開発に当たっては注意を払ってコーディングしていると自負はしておりますが、不具合を含んでいる可能性を完全には否定出来ません.

不具合の可能性を含め、当EAの使用による損失に関して、私は一切責任を持ってませんので、ご自身の責任の上でご使用を検討してください.

不具合報告を頂ければ、不具合と確認された場合、可能なら修正版をリリースしたいと考えている所存です. 不具合報告はメールにて御一報頂ければと思います.

#3

当ソフトウェアは「ドネーションウェア(フリーウェア(寄付歓迎))」です.

寄付を募った理由は、フォワードテストデータの公開にコストを要している為です.

当ソフトウェアは全機能を制限なしにご利用いただけますが、寄付にご協力出来る方がいらっしゃいましたら、寄付をお願い致します.

また、寄付につきましては、ベクター社のシェアレジサービスにて受け付けております.

ソフト名称 : FILL WINDOW SYSTEM / 1口:826円(手数料及び税込1000円(2017年11月現在))

http://shop.vector.co.jp/service/servlet/NCart.Add?ITEM_NO=SR430640

Copyright:Masuda Hironori

URL: <http://tandemoronbun.web.fc2.com/index.html>

Mail: darmath1107@yahoo.co.jp